

2022年度 クリティカルケアコースの紹介

旭川医科大学病院 看護部
クリティカルケアチーム

今年度も昨年に引き続き、「”何かおかしい”に気づく!!」をテーマにしました。

どこか患者さんの調子が悪そうだけど様子をみていていいのか、指示にはないけど Dr Call は必要なのか、何を観察してどのように報告したらいいのか等、臨床で困った経験やもっと自信をもってケアをしたい方を対象に開催しています。

目的 「バイタルサインの悪化に気づき、必要な観察と報告をする力を養う」

日程とコース内容 *全て 17:45~18:30 (45分)

第1回「急変の予兆に気づく!」8月19日 担当：酒井 周平(急性・重症患者看護専門看護師)

目標「急変の予兆を察知するために、臨床推論を学ぶ」

主な内容：臨床推論、フィジカルアセスメント、RRS 起動基準、RRS 事例紹介、SBAR など

第2回「意識状態の悪化に気づく!」9月9日 担当：上北 真理(クリティカルケア認定看護師)

目標「意識障害の予兆と原因について学ぶ」

主な内容：AIUEOTIPS、麻酔による影響、事例紹介など

第3回「循環動態の悪化に気づく!」10月21日 担当：佐藤 希(クリティカルケア認定看護師)

目標「循環動態に影響を及ぼす原因、観察点や対応について学ぶ」

主な内容：循環のフィジカルアセスメント、ショック分類別の対応、事例紹介など

第4回「呼吸状態の悪化に気づく!」11月18日 担当：村上 閑香(集中ケア認定看護師)

目標「呼吸困難の原因と対応について学ぶ」

主な内容：呼吸のアセスメント、呼吸不全、事例紹介など

開催方法 会場での集合型とオンラインのハイブリッド方式

クリティカルケアコース責任者
急性・重症患者看護専門看護師 酒井周平